

平成24年第2回瑞穂市議会臨時会会議録（第1号）

平成24年8月17日（金）午前9時開議

議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 議案第43号 土地の取得について
- 日程第5 議案第44号 平成24年度瑞穂市一般会計補正予算（第3号）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

本日の会議に出席した議員

1番	古川 貴 敏	2番	くまがいさちこ
3番	西岡 一 成	4番	河村 孝 弘
5番	庄田 昭 人	6番	森 治 久
7番	棚橋 敏 明	8番	堀 武
9番	山田 隆 義	10番	松野 藤四郎
11番	広瀬 捨 男	12番	若井 千 尋
13番	清水 治	14番	広瀬 武 雄
15番	若園 五 朗	16番	広瀬 時 男
17番	小川 勝 範	18番	星川 睦 枝
19番	藤橋 礼 治		

本日の会議に欠席した議員（なし）

本日の会議に説明のため出席した者の職・氏名

市 長	堀 孝 正	副 市 長	奥 田 尚 道
教 育 長	横 山 博 信	企 画 部 長	森 和 之
総 務 部 長	早 瀬 俊 一	市 民 部 兼 巢南庁舎管理部長	高 田 薫
福 祉 部 長	宇 野 睦 子	都 市 整 備 部 長	福 富 保 文
調 整 監	白 河 忠 良	環 境 水 道 部 長	弘 岡 敏

会計管理者 宇野清隆 教育次長 高田敏朗
監査委員 松井章治

本日の会議に職務のため出席した事務局職員

議会事務局長 田宮康弘 書記 伊藤巧
書記 今木浩靖

開会及び開議の宣告

議長（藤橋礼治君） どなたも、おはようございます。

ただいまから、平成24年第2回瑞穂市議会臨時会を開会します。

本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（藤橋礼治君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第81条の規定によりまして、議席番号7番 棚橋敏明君、8番 堀武君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（藤橋礼治君） 日程第2、会期の決定の件を議題にします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日だけの1日間にしたいと思いますが、御異議はございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（藤橋礼治君） 異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は、本日だけの1日間で決定をしました。

日程第3 諸般の報告

議長（藤橋礼治君） 日程第3、諸般の報告を行います。

6件報告します。

議会事務局長より報告をさせます。

議会事務局長（田宮康弘君） それでは、議長にかわりまして5件報告させていただきます。

まず1件目は、地方自治法第235条の2第1項の規定による例月出納検査の結果報告を、同条第3項の規定により監査委員から受けております。

検査は、平成24年4月分と5月分が実施され、現金・預金等の出納保管状況は関係帳簿の記載金額と一致し、計数上の誤りはないとの報告でした。

続きまして2件目は、西濃環境整備組合議会の結果報告です。

6月28日に同組合の平成24年第1回臨時会が開催されました。大垣市の議会構成が変更されたことにより、同組合の石川まさと議長と川上孝浩副議長が組合員を退任されており、組合議会の議長選挙及び副議長選挙が行われました。選挙の結果、大垣市の岡本敏美議長が組合議長

に、大垣市の石田仁副議長が組合副議長に当選されました。

また、管理者から提出された議案は、監査委員の選任同意について、条例の一部改正の2件でした。

西濃環境整備組合監査委員の選任については、川村卓男氏の任期満了に伴い、後任の委員に本業市の三田村晃司氏を選任するため、議会の同意を求められたものです。

条例の一部改正については、法律の一部改正に伴い、技術管理者の資格についての条文を加えるものです。

これら2議案は、いずれも原案のとおり同意、可決されました。

3件目は、市議会議長会関係の報告です。

7月3日に全国市議会議長会の第128回地方財政委員会が東京の全国都市会館で開催され、議長が出席しました。

会議では、事務報告の後、協議事項に入り、要望書（案）及び東日本大震災からの早期復旧・復興に関する要望（案）について協議され、いずれも原案のとおり決定され、各委員で要望活動を行いました。

4件目も市議会議長会関係の報告です。

7月6日に第268回岐阜県市議会議長会議が下呂市で開催され、議長、副議長と私の3人が出席しました。

会議では、平成24年2月3日から24年7月5日までの会務報告の後、平成23年度決算の認定など5議案が審議され、いずれも原案のとおり可決または認定されました。

なお、次回の岐阜県市議会議長会議は、2月に海津市で開催される予定です。

5件目は、岐阜県市町村退職手当組合議会の報告結果です。

7月26日に同組合の平成24年第2回定例会が開催されました。申し合わせにより、同組合の村瀬伊織議長と広瀬文典副議長が退任されており、組合議会の議長選挙及び副議長選挙が行われました。選挙の結果、当市の藤橋礼治議長が組合議長に、岐阜県町村議会議長会長の北島登議長が組合副議長に当選されました。

また、組合長の選挙も行われ、申し合わせにより、羽島市長の白木義春市長が当選されました。

組合長から提出された議案は、平成23年度決算の認定を求めるものと、監査委員の選任同意についての2件でした。

岐阜県市町村職員退職手当組合監査委員の選任については、現在の監査委員であります馬淵一雄氏が8月6日に任期満了となりますが、同氏を引き続き再任するため、議会の同意を求められたものです。

これら2議案は、いずれも原案のとおり認定、同意されました。

以上でございます。

議長（藤橋礼治君） それでは6件目は、平成24年度第2回市町村議会議員特別セミナーについて、庄田昭人君から報告をお願いします。

5番 庄田昭人君。

5番（庄田昭人君） おはようございます。

議席番号5番 庄田昭人。

議長のお許しをいただき、平成24年度第2回市町村議会議員特別セミナーについて、参加者9名を代表いたしまして報告いたします。

平成24年8月2日木曜日から3日金曜日、場所は、滋賀県大津市唐崎にあります財団法人全国市町村国際文化研修所にて開催されました。

1日目、「地方財政の課題と方向性」、東京大学名誉教授の神野直彦氏の講義でありました。

福祉国家の行き詰まりを指摘し、それは、日本の社会保障は、公的社会支出のGDP比では18.7であることが日本の貧困率が高くなっており、さらに、日本は社会保障では年金・保健医療の比率が高いが、それ以外の保障は子ども手当のような現金や高齢者や家族現物などは、他国と比べると社会的支出の比率が悪いと指摘していた。また、地方税財政については、行政の責任は、一般的に市民に一番近い行政主体によって行われるべきと指摘していた。

次の講義では、「震災復興と地域の役割」、五百旗頭真氏でした。

震災への思いと復興についての講義であった。阪神・淡路大震災で体験した揺れを、殺意を感じるほどの地震であったと述べている。この講義を聞き、私は、阪神・淡路大震災と東日本大震災では、岐阜の揺れは殺意を感じるようなことではなかったが、異常な地響きや長いゆっくりとした異様な揺れを体験したことを思い出した。復興への、私は今何ができるのかを考えさせられた講義であった。

2日目は、「これからの地方議員のあり方」、佐々木信夫氏の講義では、住民主体で行われるためには、地方議員の多様性や迅速性を求められ、参画性を持ち、修正能力や提案能力が必要であろう。それは、議員としてのチェック・アンド・バランスであると述べられた。また、議員としての行動は、常識人として大切であるとも述べられた。

最後は、「支えあいのまちづくり」、宝塚市長 中川智子市長でした。

震災淡路でのボランティア活動を行った体験をお話ししていただき、ボランティア活動の難しさや資金をどのようにしたかであった。家族や自分のことよりも、人のためにと行ったボランティアの話は、中川市長さんも大変であったと感じたが、それをまた理解した家族やボランティアの方々の支えた大きな力があり、その地域の和となったのであろう。その後、スライドを使用し、宝塚市の紹介があった。

今回のセミナーでは、震災関係と行政と議員についてであったように感じた。

4つの講義の感想は、時間配分により、最後の結論が伝わらないところがあり残念であったが、セミナーの目的である時代の変化にも柔軟に対応できる意欲と能力を兼ね備えた人材の育成には必要なセミナーであった。参加してこそ感じた思いが、意欲的な議会活動になるのではないのでしょうか。

これをもちまして、簡単ではありましたが、今回のセミナーについての報告を終わります。
議長（藤橋礼治君） ありがとうございます。

以上、報告しました6件の資料は事務局に保管してありますので、ごらんいただきたいと思えます。

これで諸般の報告を終わります。

日程第4 議案第43号及び日程第5 議案第44号について（提案説明・質疑・討論・採決）

議長（藤橋礼治君） 日程第4、議案第43号土地の取得について及び日程第5、議案第44号平成24年度瑞穂市一般会計補正予算（第3号）を一括議題といたします。

市長提出議案について、提案理由の説明を求めます。

市長 堀孝正君。

市長（堀 孝正君） それでは、説明をさせていただきます。

この夏は、例年になく「暑い夏」となっていると感じておるところでございますが、それは気温もさることながら、世界が感動と興奮に沸いたロンドンオリンピックの熱気や、市内各地の夏祭り、またイベント、そして間もなく始まる「ぎふ清流国体・清流大会」が関係しているのではないかとも思うところがございます。

暦の上では立秋を過ぎまして、季節は秋に向かいつつありますが、まだまだ暑い日が続いており、議員各位、市民の皆様におかれましては、残暑お見舞いを申し上げますところでございます。

さて、本日、平成24年第2回瑞穂市議会臨時会を開催させていただきましたところ、議員各位の御出席を賜り、お礼を申し上げます。

まずは、この場をおかりしまして近況を報告させていただきます。

それは、先週行われましたピース・メッセンジャー事業、非核平和コンサート事業についてであります。

これらは、平成22年11月に非核・平和都市宣言をした本市が、合併10周年記念を契機に、核兵器の廃絶、軍備の縮小、平和と幸福について、市民の皆様とともに考えていこうと企画した事業であります。

ピース・メッセンジャー事業では、本市の恒久平和を願う思いを、市内3中学校より選ばれ

た精鋭15名の生徒に託し、去る8月9日から11日にかけて、広島市長へ届けていただきました。大役を果たした生徒15名の皆さんには、この場をおかりして感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

今後は、被爆地広島で見たり聞いたりしてきた体験学習を、全校生徒、ひいては市民に伝え、瑞穂市民共通の思い、平和を願うメッセージ、強い志としていただければと思います。

次に、去る8月12日に総合センターサンシャインホールにて開催されました平和コンサートは、満員御礼の中、被爆ピアノの厳かな演奏で平和を祈り、市民合唱団の歌声で平和のとうとさを高らかに歌い上げ、平和を語るアグネス・チャンの朗読と合唱団の共演で会場は静寂に包まれ、さらにアグネス・チャンからのピースメッセージは会場全体の心を引きつけ、フィナーレは会場全員で「ふるさと」を合唱し、平和を感じ、感謝する思いをめぐらせたところであります。

両事業とも無事成功裏に終えることができましたことを、この場をおかりして御報告申し上げますとともに、関係各位の御尽力に心よりお礼を申し上げたいと思います。

さて、本臨時会に上程します議案は、土地の取得に関する案件が1件、補正予算に関する案件が1件の計2件であります。

それでは、順次提出議案の概要を御説明させていただきます。

議案第43号土地の取得についてであります。地方自治法第96条第1項第8号及び瑞穂市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により、瑞穂市野白新田字扣畑公園整備事業に係る用地を取得したいので、議会の議決を求めるものであります。

本事業は、水と緑の地域素材を有効に活用する緑地空間の創出、地域住民が気軽に集い、遊べる憩いの場として、また災害時においては、地域の避難場所として活用できるよう整備するものであり、当初予算でお認めいただいたことから地権者と交渉を進めてきたところ、今回、地権者に御理解が得られる運びとなりましたので、議会にお諮りするものであります。

次に、議案第44号平成24年度瑞穂市一般会計補正予算（第3号）についてであります。歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7,323万2,000円を追加し、総額153億1,943万9,000円とするものであります。今回の補正予算は、5月臨時会で補正しました保育所の設計委託が完了したことに伴い、工事費を新たに計上させていただいたほか、パスポート発券業務補助職員賃金、子育て短期支援事業委託、不活化ポリオワクチン予防接種業務、道路改良計画に基づく用地取得費及び補償費、総合センター改修工事費を計上させていただきました。

いずれも早急に予算措置を要することから補正予算を組んだものでありますので、議員各位の御理解をお願い申し上げます。

歳入につきましては、保育所施設整備事業に公共施設整備基金を繰り入れるほか、今年度の地方特例交付金及び地方交付税の交付額、並びに臨時財政対策債の借入額が確定したことに伴

い、財政調整基金の繰り入れを取りやめ、所要の財源を確保しました。

以上、2件の提出議案につきまして概要を御説明させていただきましたが、よろしく御審議を賜りまして、適切なる御決定をいただきますようお願いを申し上げます、私の提案説明とさせていただきます。

議長（藤橋礼治君） これで提案理由の説明を終わります。

議事の都合によりまして、しばらく休憩いたします。

休憩 午前9時25分

再開 午前10時29分

議長（藤橋礼治君） それでは、休憩前に引き続きまして会議を開きます。

お諮りをいたします。ただいま一括議題となっております議案第43号及び議案第44号を、会議規則第37条第3項の規定によって委員会付託を省略したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（藤橋礼治君） 異議なしと認めます。したがって、ただいま一括議題となっております議案第43号及び議案第44号を、委員会付託を省略することに決定をいたしました。

これより議案第43号土地の取得についての質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

議長（藤橋礼治君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

〔発言する者なし〕

議長（藤橋礼治君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

採決を行う前に申し上げます。採決では、起立採決とあわせて採決システムを使用し、賛成または反対のボタンを押していただくようお願いをいたします。

これから議案第43号を採決します。

議案第43号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。

〔賛成者起立〕

議長（藤橋礼治君） 着席してください。

起立全員です。したがって、議案第43号は原案のとおり可決されました。

これより議案第44号平成24年度瑞穂市一般会計補正予算（第3号）の質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔挙手する者あり〕

議長（藤橋礼治君） 松野藤四郎君。

10番（松野藤四郎君） 議席番号10番 松野でございます。

議案第44号の補正予算の関係でございますけれども、民生費の保育所費についてお尋ねをします。

穂積保育所、牛牧第一保育所、ここの2保育所について整備をされるわけですが、穂積保育所について、アスベストがあるということが近日わかりました。これは、穂積小学校の大規模工事のときにもアスベストの撤去ということがございまして、その撤去は夏休みの期間にやったということで、子供たちに影響ないようにという配慮をされておりますが、今回の穂積保育所のアスベスト撤去、これは遊戯室ですので、子供たちが非常に一番遊ぶ場所でございます。そういったところについて、どのような工事の方法を検討されているのか、お尋ねをしたいと思います。

議長（藤橋礼治君） 高田教育次長。

教育次長（高田敏朗君） ただいまの議員の質問についてお答えさせていただきます。

今回、作業を行うわけですが、今聞いているところでは、2日間ぐらいでできるということを聞いておりますので、園児の影響のない土・日を利用してやりたいと考えております。以上です。

〔挙手する者あり〕

議長（藤橋礼治君） 松野藤四郎君。

10番（松野藤四郎君） 簡易な工事というような関係で2日間という話で、影響のない土・日にやるということでもあります。

アスベストというのは、今回保育所は見えないところにあるというような格好でございますけれども、健康被害というのは、20年、30年先に中皮腫というがんといいますか、そういうものが発症するわけですが、そういったことは現在のところないというふうに思いますが、そういった調査は、この穂積保育所が今回出ましたので、そういった経緯といいますか、今後追跡調査というのは何かされる予定があるかということです。

議長（藤橋礼治君） 高田教育次長。

教育次長（高田敏朗君） 今の御質問ですが、今回のアスベストを含んだ断熱材というのは固形で、飛散するものではないということです。過去においても、飛散して目に見えるものについてはすぐ撤去をしたということで、今回の封じ込め等されているものについては影響がないと考えておりますし、過去についても健康被害の調査というのはやっておりません。以上です。

議長（藤橋礼治君） ほかに質疑はございませんか。

〔発言する者なし〕

議長（藤橋礼治君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

〔発言する者なし〕

議長（藤橋礼治君） 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから議案第44号を採決します。

議案第44号を原案のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。

〔賛成者起立〕

議長（藤橋礼治君） ありがとうございます。

起立全員です。したがって、議案第44号は原案のとおり可決されました。

閉会の宣告

議長（藤橋礼治君） これで、本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成24年第2回瑞穂市議会臨時会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午前10時37分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

平成24年8月17日

瑞穂市議会 議長 藤橋 礼治

議員 棚橋 敏明

議員 堀 武